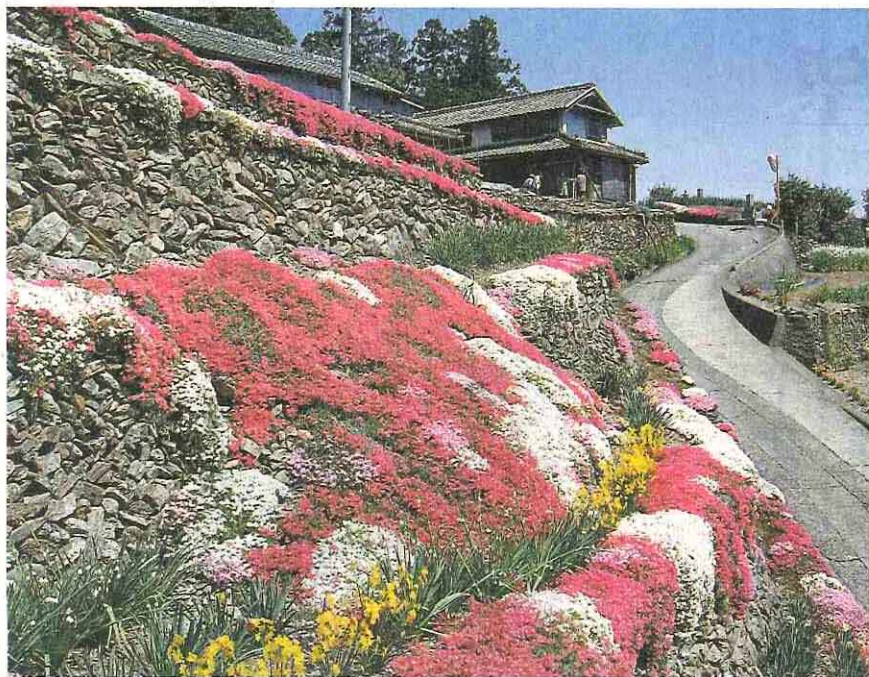


「にほんの里100選」の大神高開

新イベントで 観光客誘致へ

吉野川

約30段ある大規模な石垣の景 野川市美郷(美郷)を四季を通じて楽観で知られる「大神高開」(吉 新)でもらおうと、地元有志で



石垣を色とりどりに覆うシバザクラ 昨年4月ごろ、吉野川市美郷の高開地区、美郷宝さがし探検隊提供

花見ウオーク・シバザクラ写真コン...

つくる「美郷宝さがし探検隊」がイベントの準備を進めている。4月には、花見ウオーク・キングや写真コンテストを盛り込んだ祭りを初めて催す計画だ。

大神高開は今年、朝日新聞社と森林文化協会が選定した「にほんの里100選」の一つに選ばれ、観光客誘致の機運が盛り上がった。

石垣全体のすき間に植えられたシバザクラの見頃は4月～5月上旬。植え始めたのは、高開地区に住む石積み名人、高開文雄さん(76)だ。最初は石垣から土砂が流れ出すのを防ぐためだったが、訪れた人に「きれい」と好評だったため範囲を広げた。

あまりPRしてこなかったが、「地元の人だけで楽しむのはもったいない」と探検隊が提案。祭りでは、高開地区4・6を歩く花見ウオーク(12日午



小冊子「キレイのさと美郷」

郷 春夏秋冬365体験

×ニューBOOK」

前10時)や、石垣とシバザクラをテーマにした写真コンテストをする。探検隊長の棟本誠二さん(55)は、「シバザクラの眺めを楽しみつつ、昔の人が手作業で積んできた石積みへの神祕に思いをさせてもらえれば」と話す。

にほんの里100選に選ばれて以降、観光客が増えつつあり、初夏のほたるウオークの回数を増やすことも検討中。ほかにも、夏の川遊びや秋の紅葉と、年中楽しめる地域づくりを目指している。

◇

探検隊はPRの一環として、「高開の石積み」をはじめとした美郷の見どころや特産品、宿泊施設などの情報を盛り込んだ無料の小冊子「キレイのさと美郷 春夏秋冬365体験×ニューBOOK」(16頁)を作った。中小企業庁の補助を受け1万5千部を印刷。同市内の公共施設やJRの名駅で手に入る。内容はホームページ(<http://ameblo.jp/shokokai-misato/>)でも見るじやないか。

小冊子やイベントの問い合わせは美郷商工会(08893・43

・2505)へ。(松谷慶子)